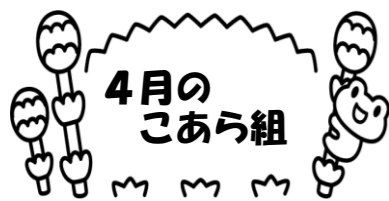
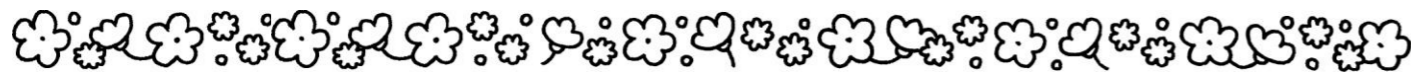




ご進級、ご入園おめでとうございます。暖かな春の陽気と共に、新年度がスタートしました。緊張や不安から子どもたちの様々な表情が見られ、在園児の子も新しい部屋での生活に戸惑う姿がありました。安心して園生活を送れるように、子どもたち一人一人のペースを大切にしながら、色々なことをおもいっきり楽しんでいきたいと思ひます。

保護者の皆様も不安なことが多いと思ひますが、クラス担任一同で日々の子どもの変化や成長に寄り添いながら過ごしていきたいと思ひます。一年間よろしくお願ひ致します。

こあら組担任 松下由菜 加藤裕美 南由佳理



新入児が2名増え、男の子3人、女の子10人の計13名で新年度がスタートしました。新入児の子は、慣れない場所での集団生活に不安で涙が出たり、戸惑いから保育教諭に抱っこを

求めたりする姿がりましたが、環境の変化にも少しずつ慣れ、興味のある遊びを見つけたり、気の合う友だちと一緒に遊んだりするうちに笑顔で過ごせる時間が増えました。登園時や活動の合間に涙する子もいますが一人一人のペースで慣れてくれたらと思ひます。また、自分で出来る事が増えて「見といてよ!」「こんなん出来るで」と得意気に教えてくれることがあります。自分で出来たという達成感を沢山感じることができるように見守る時間を増やしたり、得意なことから少しずつ自信に繋げられるよう励ましたりしながら過ごしたいと思ひます。

こどもの日に向けて、こいのぼりを作りました。壁面制作で糊を使った制作をした際糊の感触に抵抗を感じることなく楽しんで取り組む姿が見られたので、今回も丸や四角の形の鱗を糊で貼りました。いろんな柄を用意していたので「これにしよっかな〜」「こっちの色なんか可愛いな!」と自分で鱗の模様を決めながら集中して取り組んでいました。また、貼る枚数を特に決めていなかったのですが、「まだ貼っていい?」と沢山鱗を貼る子がいたり「付けすぎたかな」と自分で糊の量を加減する姿も見られ、制作に興味を持って取り組む事ができました。



☆エピソード☆

新しいお友だちが増えて「お名前は、なに〜?」「なんのマークなん?」と質問を試みたり、「こっちに座って!」と誘ったりとても興味津々でした。今月は、環境も大きく変わったので子ども達も戸惑うことなく過ごせるように去年度と同じ流れで過ごしました。流れを思い出しながら、自信を持って過ごす姿が見られましたが、不安なことがあると「先生できない」と教えてくれる姿もありました。そんな中、新入児の子が困っていると「ここに入れたらいいんやで」「手繋いでいこ」と声を掛けてあげる子がいました。初めてのことも多く、新しい環境に戸惑う姿が見られましたが、名前を呼んで誘ってもらい声を掛けてもらうことで表情も和らぎ、安心して過ごすことができました。友だち同士、意見のすれ違いから言い合いになることもあります。友だちが泣いていたり、困っているとすぐに気が付き保育教諭に知らせてくれたり、「大丈夫?」「どうしたん?」と声を掛けてあげる優しい場面も見られます。



〇5月の予定〇

- 20日(月) 身体測定
- 25日(土) 合同親子バス遠足
- 27日(月) 体操教室 ※体操服を着て来て下さい。
- 31日(金) お誕生会

